

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 5 月 16 日	
石川県知事 馳 浩 殿	
提出者 住 所 石川県小松市殿町2丁目66番地 氏 名 株式会社 江口組 代表取締役社長 江口 充	
電話番号 0761-24-1311	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 江口組
事業場の所在地	石川県小松市殿町二丁目66番地
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	令和6年度元請完成工事高 158,000万円
③ 従業員数	36名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<div>・全量委託処理(再生処理業者)して再資源化</div> <div><div>産業廃棄物 排出事業者</div><div>(委託契約)</div><div>収集・運搬業者</div><div>(自社運搬)</div><div>中間処理業者 最終処理業者</div><div>(委託契約)</div></div>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>(管理体制図)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 40%;"> <p>工事部長(産業廃棄物管理責任者)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物処理計画の作成</li> <li>処理実績の状況把握</li> </ul> </div> <div style="text-align: center; width: 20%;"> <p>(報告書作成提出)</p> <p>→</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">石 川 県</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 40%;"> <p>↑ (集計・管理表提出)</p> <p>工事部(産業廃棄物管理担当者)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>処理実績の集計報告</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 50%;"> <p>建設現場 現場担当者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託契約書の作成締結</li> <li>電子マニフェストの交付・管理</li> </ul> </div> </div> </div>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	「別紙のとおり」	
	排 出 量	t	t
	<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発生抑制を考慮した施工方法の推進</li> <li>在庫管理の徹底（発注量抑制、確認）</li> <li>材料選定の工夫(使い捨てタイプ低減)</li> <li>乾燥による減量化</li> <li>種別ごとに分別の徹底</li> </ul>		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	「別紙のとおり」	
	排 出 量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上記、現状の取組みを維持し推進する</li> </ul>		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	<p>(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>廃プラスチック類を種類ごとに分け、原材料として再利用出来るものを分別する。(混合廃棄物の減量)</li> <li>新規入場者教育等による関係者への教育を徹底する</li> </ul>		
②計画	<p>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>場内スペースによるが分別してコンテナボックスを利用する</li> <li>新規入場者教育や安全訓練時に周知徹底を行う</li> </ul>		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・ 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・ 実施予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	「別紙のとおり」	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・ 処理業者選定時に優良認定処理業者や再生利用業者を優先して委託する ・ 電子マニフェストを利用しているため、電子マニフェスト導入業者へ優先して委託している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	「別紙のとおり」	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・電子マニフェストを利用し、確実に管理する ・可能な限り優良認定処理業者へ処理を委託する ・分別の徹底（混合廃棄物の削減）		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

【別紙】

産業廃棄物の処理に関する事項

① 現状 前年度(令和6年度)実績

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量
建設汚泥	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	23.19	19.21	3.98	0.00
紙くず	1.38	0.90	0.48	0.00
木くず	75.35	7.32	68.03	0.00
建設工事の繊維くず	0.03	0.00	0.03	0.00
金属くず	7.57	7.35	0.22	0.00
がれき類	1.78	1.48	0.30	0.00
コンクリート破片	1,969.99	1,871.55	98.44	0.00
アスファルトコンクリート破片	425.87	22.49	403.38	0.00
建設混合廃棄物	10.63	10.63	0.00	0.00
安定型建設混合廃棄物	1.01	0.00	1.01	0.00
管理型建設混合廃棄物	38.08	18.95	19.13	0.00
管理型混合廃棄物	5.35	5.35	0.00	0.00
合 計	2,560.23	1,965.23	595.00	0.00

(単位：t)

② 計画 令和7年度目標

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量
廃プラスチック類	10.00	10.00		
木くず	10.00	10.00		
金属くず	5.00	5.00		
コンクリート破片	900.00	900.00		
アスファルトコンクリート破片	50.00	50.00		
管理型建設混合廃棄物	5.00	5.00		
合 計	980.00	980.00		

(単位：t)